

## 開会の辞



T. MUNKHTSETSEG  
モンゴル国立大学

皆様、本日は大変お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。

宇佐美先生、今回のシンポジウムのために時間を作りはるばるモンゴルまでお越しくださいましたこと、心から深くお礼を申し上げます。また、シンポジウム開催に関し、ご協力くださいました在モンゴル日本国大使館をはじめ、モンゴル日本人材開発センターのスタッフの方々、日本語教育研究会運営委員の先生方、どうもありがとうございました。

今モンゴルでは、日本、日本語、日本文化に関する研究が様々な分野で行われています。対照研究をテーマにした今回のシンポジウムもその一つです。日本語教師の皆様は、実践の中で日々様々な問題に直面しており、その中には一人では解決が困難なものもあるかもしれません。今回のシンポジウムのような機会を通して、日本語教育機関の方々が情報を交換し力を合わせれば、どんな難しい問題でも解決できるのではないのでしょうか。また、研究や実践を進めていく上でも大変いい勉強になると思います。そのような意味で、今回のシンポジウムは大きな意義を持ちます。二日間という短い期間ですが、充実したシンポジウムになることをお祈り致します。

最後に、皆様のこれからのご活躍とご健康をお祈りし、開会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。